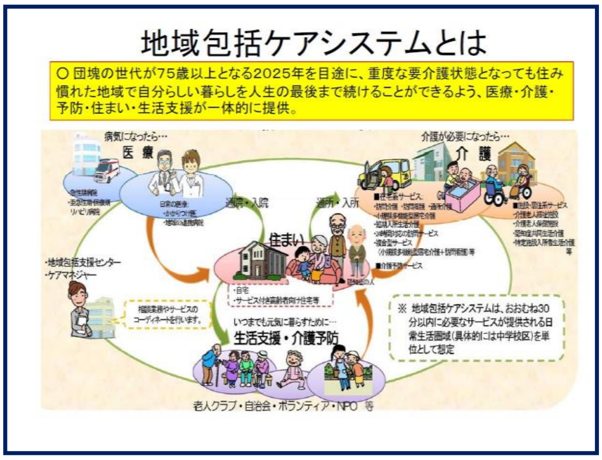
豊栄病院ニュース　令和４年８月号

新型コロナウイルス感染の感染者が増加し、今までと桁違いに感染者数が多い“第 7 波“に突入しました。国・県は、行動制限を指示しないでいますが、大丈夫でしょうか？子供たちは夏休みに入り、新潟県では長岡花火やフジロックという大変集客力のあるイベントが行われます。そしてお盆があります。

現在いくつかの病院・老人施設でクラスターが生じています。我々も充分感染対策を行っていますが、完全に防御は困難と考えます。夜間の発熱患者さんの救急搬送の要請に対して新潟市も厳しい状況が生じています。医療提供に支障が生じないように我々も頑張りますが、皆様方も、基本的な感染対策の継続をお願いいたします。



さて先月号では、高齢者人口が増加する社会では在宅医療がますます必要になると書きましたが、生活全般のことを考えると、食料品・日用品などの確保、家電の修理・髪のカットなど様々なことが必要となります。

新潟市北区においては、新潟市北区社会福祉協議会が事務局となり、“北区支えあいのしくみづくり会議”という協議体が存在しています。ここでは、①地域の現状把握②地域の課題発見③生活支援コーディネーターの選出・支援、などを行い、不足するサービスの創出やサービスの担い手の育成・支援などを行い、情報共有・連携体制の強化というネットワーク構築を行っています。当院初め、JA 新潟市、北区医師会等々多くの医療・福祉関係の団体がこの会議のメンバーとなっています。この度、豊栄商工会などの協力のもと北区宅配生活支援サービス取扱店一覧が刷新（前号は令和２年２月）されました。当院（患者総合支援センター）はじめ、開業医などにその冊子が配布されていますので、必要な方は、ご覧ください。夕食宅配、食品・酒類・灯油などの配送、髪のカット・パーマ、顔そりなど様々な宅配・生活支援サービスが北区の圏域ごとに掲載されています。

高齢になり・障害を持ったまま生活することは、様々な不自由が生じるものと思われます。病院は、医療・福祉などの提供は行えますが、生活全般をすべて見ることは不可能です。新潟市北区には、こうした生活必需品から暮らしのサポートまで、電話一本で自宅まで届けることができるサービスが構築されていますので、住み慣れたこの地域で生活を継続することができるように必要時ご利用を考えてみてください。

新型コロナウイルスは、7 波の真っ最中で、サル痘という新たな感染症も出現しました。ロシアによるウクライナへの侵略も 5 か月以上となり、安倍元総理大臣の暗殺事件と、暗くつらい雰囲気が続いています。明るい話題は、大谷翔平選手の活躍くらい？？？

発行責任者；豊栄病院病院長　宮島 透

豊栄病院（代表）　TEL　025-386-2311　FAX　025-386-2370
豊栄病院　患者総合支援センター　TEL　025-386-2801（直通）、FAX　025-386-2784